



新年の挨拶

代表取締役社長
京谷弘也

新年明けましておめでとうございます。平成19年の新春を迎え謹んでお慶びを申し上げます。

現下の日本経済は実感の乏しい回復などと言われながらも「いざなぎ景気」を超えて戦後最長の景気拡大を続けております。今年はいん引役となっている外需から設備投資の拡大、個人消費の回復へとよい循環に入って、誰もが景気回復を実感できる明るい年になって欲しいと期待しております。当社も昨年は日本の多くの製造業がそうであっ

たように、海外での販売好調により、過去最高の売上げを記録しました。また、売上比率において初めて海外が国内を上回った年となりました。

為替の動向や米国経済の行方など若干気になることもありますが、世界的な景気拡大を背景に、この状況は今年も変わらないものと思います。

一方、国内では、今年も建設投資の大きな伸びは期待できないため、公共事業依存度の高い地域では相変わらず厳しい状況が続くものと思われませんが、再開発事業や、民間設備投資の増大など、需要の旺盛な地域もあり、全体的にはプラス方向に向かうものと考えております。

このような状況の下、当社では今まで以上にきめ細かくお客様のニーズに対応するため、これまで東京・東北・北海道の各地区に組織しておりました三笠会を昨年は大阪と九州にも設立し、全国を網羅いたしました。全国各地のお客様のご意見

を、商品開発や営業展開に生かして行きたいと考えております。

商品開発に関しましては、昨年ユーザー様のご意見により、開発致しました舗装面取機はアスファルト打換え工事の新工法として注目を集めています。また、一昨年に発売いたしましたフロアスクレーパーも高い評価を頂き、着実に売上を伸ばしております。今後は新しい工法とタイアップした商品や新しいジャンルの商品の開発にも力を入れてまいります。

なお、今年は海外市場向けにまったく新しい設計思想のもとに開発いたしましたランマーを1月に米国で開催されるARA展で発表の予定です。海外での反響を見ながら、国内市場への導入も検討していきたいと思っております。

最後になりましたが、本年もご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

クリーンでパワフルな エンジンを搭載して新登場 MVC-40GA プレートコンパクター

軽量で扱いやすいプレートコンパクターとしてご愛用いただいておりますMVC-40Gが、この度MVC-40GAとして生まれ変わりました。

MVC-40GAの仕様

型 式		MVC-40GA	
ハンドル		標準	中折れ
機体 寸法	全 長 (ハンドル含む)	840mm	865mm
	高 さ (ハンドル含む)	590mm	
	全 高 (ハンドル含む)	820mm	865mm※1
輾圧盤 寸法	長 さ	420mm	
	幅	290mm	
装備重量※2		46kg	47kg
性 能	振 動 数	103Hz (6200rpm)	
	走行速度	22~25 m/分	
	遠 心 力	7.2kN (730kg)	
原動機	空冷4サイクル ガソリンエンジン	EH092D	
	最大出力	2.1kW (2.8PS)/4200min-1	
	燃料タンク容量	1.5リットル	

※1 ハンドルの最高セット高さは920mmです。
※2 標準質量には機体潤滑油、規定量のエンジンオイル、タンク容量の1/2の燃料を含みます。

操作性を重視した低重心設計

基本設計は従来の低重心が可能となる起振体一体型輾圧盤を踏襲し、スムーズな走行と操作しやすいバランスを確保しました。

環境に優しい

ロビンEH092Dエンジンを搭載

搭載する空冷4サイクルエンジンが、サイドバルブ型のEY08DからOHV型のEH092Dに替わりました。EH09型エンジンはMT-55型ランマーにも採用しておりますが、パワフルで排気ガスが大幅に改善されており、アメリカ環境保護庁 (EPA) の排ガス規制値もクリアしています。

ハンドル高さ調整

中折れハンドル付のモデルは、ハンドル回動部分の固定方式がボルト固定式からノッチ式となりましたので、工具なしでハンドルの高さ調節や折り畳



中折れハンドル付

標準ハンドル付

みが出来ます。ノッチ位置を変える事によりハンドルの高さと角度が自在に調整出来ますので、切り張りの下などの輾圧が容易になります。また、お使いになる方のお好みの高さに合わせて調整して作業が出来ます。運搬や保管

の時もハンドルを折り畳めば場所をとりません。

以上の特長をもったMVC-40GAを是非お試しくださいようお願い申し上げます。

大阪・九州に三笠会を設立発足

三笠産業では、西日本のお客様との情報交換、親睦を目的として、大阪と九州に三笠会を設立いたしました。

三笠会は東京、東北、北海道の3地区で、すでに20年以上の実績があり、年々会員数も増加して充実した活動を展開しておりますが、この度、西日本の販売を担当する三笠建設機械を子会社としたことから、西日本地区の三笠会を設立する運びとなりました。

大阪三笠会は中部・近畿・中国・四国地方、九州三笠会は九州と沖縄のお客様を対象としており、双方で西日本全体を網羅しております。なお、この度の大阪と九州の三笠会の設立により全国の三笠会の会員様は300社を超えることになりました。今後は各会独自に新製品発表会やセミナー、技術講習会等を開催するほか、数年毎に合同総会を開催して、全国の会員の皆様が一堂に会える機会を設けたいと考えております。

大阪三笠会設立総会



石橋会長



記念すべき大阪三笠会設立総会は、11月16日(木)、17日(金)の2日間にわたり、兵庫県の神戸ポートピアホテルにて開催されました。両日とも秋晴れの好天に恵まれ、各地から多数のお客様に足を運んで頂き、華やかに幕を開けることが出来ました。

特設展示場にて行われた製品説明会では新製品であるMCV-727型舗装面取機の実演に興味を示して頂き、特にお取引先に舗装業者を多数お持ちのお客様には大変好評でした。高周波パイプレーターではFU-161型インバーターの電圧異常を知らせるLEDランプの実用性と信頼性を改めてご理解頂き、輾圧機械では防音対策や振動対策など付加価値の高めた商品を展示し実際皆様にも運転して頂き、高い評価を頂く事が出来ました。

引き続き同ホテル内の「大輪田」にて総会が行われました。まず、弊社の京谷社長が「大阪三笠会設立総会に多数ご出席いただき誠にありがとうございます。今後もお客様には真の三笠ファンになっていただき、長期に亘って信頼関係を築いて、皆様と共に発展して行きたいと思っております。」とご挨拶申し上げます。

次に役員様の紹介をさせて頂き、初代会長に就任された石橋会長(高石機械産業株式会社 代表取締役社長)か

ら大阪三笠会発足おめでとうございます。長年の三笠様とのお付き合いを更に深めて行き、これを期にご出席の皆様には今まで以上の三笠ファンになって頂きたい。」と就任のご挨拶を頂きました。また、ご来賓を代表して東京三笠会の小野寺会長(株式会社宇建 代表取締役社長)からご祝辞を頂き、最後に弊社清水常務の閉会の辞にて無事に総会を終了しました。

懇親会は吉田副会長(宝物産株式会社 代表取締役社長)のご挨拶のあと、喜多機械産業株式会社の喜多社長の乾杯のご発声で祝宴が始まりました。抽選会を交え楽しく歓談して頂き、北野理事(北野建機株式会社 代表取締役社長)の中締めをもって終了しましたが、その後二次会でも更に盛り上がる事となりました。

二日目は懇親ゴルフ大会に参加される方と、観光を楽しまれる方と別れ、観光の皆様はバスにて兵庫県三木市に阪神、淡路大震災後建築された三木震災記念公園にてE-ディフェンスによる振動実験現場を見学頂き、改めて耐震強度の重要性を目の当たりにしました。その後神戸港からコンチェルトに乗船し、船内でランチをとりながら瀬戸内海の風景を満喫して頂きました。

一方懇親ゴルフ大会では兵庫県、有馬ロイヤルゴルフクラブで晴天のもと熱戦が繰り広げられ、三洋株式会社山陰支社 瀧本常務取締役支社長が見事優勝されました。

大阪三笠会設立総会は、皆様のご協力により、二日間の日程を無事終了する事が出来ました。ご出席頂きました皆様の今後益々のご繁栄とご健勝を社員一同お祈り申し上げます。

大阪一課 仲井淳浩

九州三笠会設立総会

九州三笠会設立総会が11月7日(火)、8日(水)の2日間にわたり、福岡市内のJALリゾートシーホークホテル福岡にて開催されました。平日のお忙しい中にも拘らず、九州各地より各社様にご参集賜り、また東日本からも東京三笠会の小野寺会長様(株式会社



永島会長

宇建 代表取締役社長)、東北三笠会の福田会長様(幸和リース株式会社 代表取締役社長)、北海道三笠会の皆良田会長様(ナラサキリース株式会社 代表取締役社長)にご臨席頂き、西日本初の三笠会として盛大に幕を開けることが出来ました。

設立総会に先立ち行われた製品説明会では、屋内と屋外に会場を設け、三笠の主力製品を一同に展示し、屋内会場では入力電圧の異常を知らせるFU161型インバーターやMS-60型フロアスクレーパーの実演デモを行いました。屋外会場では、MCV-727型舗装面取機や防音ランマー、手許振動対策をしたランマー、プレートを表示し、皆様には熱心に見学して頂きました。

総会では、弊社京谷社長より業績の報告があり、製品開発の姿勢については「品質重視の物作り、高付加価値の商品(防振対策、騒音対策、排ガス対策)を開発していきます。三笠ファンを増やし、短期的ではなく長期的な信頼関係を築いていきたい。」と挨拶いたしました。九州三笠会の役員につきましては満場一致で承認され、会長に永島賢治様(熊本中央リース株式会社 代表取締役社長)、副会長に中野登様(株式会社ナカノ 代表取締役社長)、理事に森谷八郎様(株式会社森谷商会



代表取締役社長)、新留幸一様(株式会社九州機械センター 代表取締役社長)、松井清人様(第一機械産業株式会社 代表取締役社長)、監事に鈴木道広様(ユアサ商事株式会社 九州建設機械部部長)に就任して頂く事になりました。

初代九州三笠会々長となりました永島会長より「レンタル機の収益として三笠製品のような小型機械が重要な位置にある。」と述べて頂き、「九州三笠会を情報交換等、有益な場所になるようにしていきたい。」とご挨拶を頂きました。また、ご来賓代表として東京三笠会の小野寺会長より「三笠ファンの一人として、九州三笠会の発足おめでとうございます。」とお祝いの言葉を頂戴いたしました。

設立総会終了後の懇親会は、中野副会長の乾杯のご発声により始まり、ビンゴゲーム等楽しい一時を過ごし、松井理事の中締めでお開きとなりました。

翌日は素晴らしい秋空の下、伊都ゴルフ倶楽部(福岡県前原市)にて懇親ゴルフコンペが行われ、北海道三笠会の皆良田会長が見事優勝をされました。

おかげさまをもちまして、記念すべき九州三笠会発足会を盛大に終えることが出来ました。会員皆様の今後益々のご発展とご健勝をお祈り申し上げます。

沖縄出張所 藪下記

館林工場でセグウェイが活躍...



コツさえつかめば誰でも簡単に操縦できます

セグウェイという名前は知らなくても、写真を見ればウン、どこかで見たことあるぞと言う方はたくさんいると思います。そう、小泉前首相が、日米首脳会談のために訪米した時にブッシュ大統領からプレゼントされて、乗っている姿がニュースになりました。

あのセグウェイが三笠館林工場で構内の移動に活躍しています。セグウェイの構造は単純で、平行に配置された

2つのタイヤの間にプレートがあり、プレートから上部がハンドルになったボールが伸びています。搭乗者はタイヤの間のプレートに立って操縦します。

ハンドルにはアクセルもブレーキもなく、搭乗者の体重移動によって速度調節から、前後進、方向転換を行います。PL(製造物責任)の国の製品らしく、注意事項はたくさんありますが、操縦そのものは至って簡単です。

6年前の発表時(発表前から)は何かと話題になりましたが、高価格と道路交通法の問題で、予定通りには普及していないようです。その後製品の改良が重ねられ、日本では2006年より日本SGIが国内総代理店として正規販売を開始しました。今のところ公道は走れないため、工場などの広い民間施設内の移動やゴルフ場での需要に期待しているようです。ちなみに三笠に納入されたのは正規販売の第1号機だそうです。

試乗ご希望の方はぜひ館林工場にいらしてください。

上海にて第3回バーマチャイナ開催 アジア最大の展示会

2002年から、隔年で開催されているバーマチャイナは3回目を迎えた。回を重ねるごとに規模は拡大され、いまやアジア最大の展示会にまで成長し、今年は世界30ヶ国から1,088社が出展し、来場者も8万人にのぼる盛大なものであった。

開催期間中は呆れるほど雨に祟られた。屋外ブースを構えた三笠は、事前に、風、雨、寒さ対策を念頭においていたものの、俄か仕立てのブースがこの悪天候に耐えられるのか最後まで不安を感じていたが、無事に持ち堪えてくれた事に感謝と安堵したのも正直なところであった。奇抜さを狙った前回とは趣を変え、落ち着いた雰囲気の中に躍動感を出そうとデザインしたブースは、小振りながら出来栄はなかなかのもので、多くの方からお褒めの言葉を頂戴した。連日の雨にも関わらず、



を増す姿が見られた。これらのメーカーの多くは、紛れもなく外国トップメーカーのコピー品からスタートしたものでありながら、堂々と展示され、“コピーして何が悪いんだ”という迫力に圧倒されながら、我々もうかうかしてられない現実と直面している。日本も戦後の一時期に海外から学び、技術を向上させ発展してきたが、そこにはメーカーの意地が存在し、それが今の日本の発展を支えてきたものであった。しかし、今の中国メーカーの姿からは、その意地は感じられず、“技術を盗みデザインを真似、似たものを作り、売れば良い”というあまりにも現実主義で実利的な発展にはやりきれないものを感じる。我々の商品をコピー販売する中国M社などは、水タンクに刻印された番号まで成型してしまい、製造月がいつまでも変わらないコピー品を展示販売している。高付加価値商品とは理解されない三笠製品も、避けて通れない現実に悩まされ、それがアジア、中近東、ユーロにまで広がり、代理店からも話題にされるようになってきているのは残念で仕方ない。

漸く晴れ間の覗いた最終日に、新型MT-65Hランマーを手放し運転すると、見物人で人だかりとなる場面もあった。まるでリモコン操縦のように無人で跳ねている姿にバランスの良さを印象づけたに違いない。ランマーは機体バランスの良さがすべてに通じ、イレギュラーな動きは機械的な負荷に繋がり、作業者の疲労を増大し、安全な作業環境を損ねるという点にも繋がっていく。その為の研究開発を日夜続けてきた弊社の機械を、この市場に広める事が我々の課題であり、性能、品質、耐久性のすべてがコピー商品とは全く違うということを視覚的に示す事でユーザーの理解を深めて貰う事がこの展示会の目的の一つである。販売子会社の“三笠上海”は自信を持って、着実に中国での販売拡大を進めてくれている。

会期中の11月23日には中国全土に広がる三笠の代理店を集めてパーティを催し、代理店同士の団結と拡販を誓いながら、美酒で歓談する機会を得た。美酒とはいえ、白酒（バイチュ）はなかなかやっかいなもので50度を超える酒に耐えるのには相当な使い手でなけ

ればならない。いつも斬られ役の私には辛いものであるが、酒好きには堪えられないものに違いない。

海外営業部 田島記

株式会社三金 富士営業所を新規開設



三笠の永年のお得意様である株式会社三金（本社 東京 山川泰燿社長）様におかれましては、平成18年11月21日、静岡県富士市に17ヶ所目の拠点となる富士営業所（所長 関口光宏氏）を開設されました。

所在地は東名高速富士インターと2012年開通予定の第二東名高速の富士インター（仮称）の中間地点にあり、首都圏方面、中部圏方面へのアクセスも容易な場所です。そして何よりも富士山を間近に仰ぎ見ることができ、仕事の疲れに対する癒し効果抜群のロケーションでもあります。

これからは地場の問屋さんとして、ますますご活躍の場が広がると思いますので、関口所長様はじめ所員の皆様の一層のご発展をご期待申し上げます。

株式会社三金 富士営業所
〒419-0201 静岡県富士市厚原772-4
TEL 0545-73-2001
FAX 0545-73-2002
静岡営業所 小笠原記



日本のリース業協会の方々を始め多くのお取引先の皆様にご来訪頂くとともに、世界に広がる弊社代理店の方々も来訪され、ブースは非常な賑わいを見せた事に紙面を借りてお礼を申し上げます。

海外代理店の中には、遠く南米アルゼンチン、或いは、スウェーデン、ベルギー、仏、そして、中近東やオーストラリアからも社長一行が来られ、国際色豊かなものとなり、各社各様に中国の勢いを肌で感じて帰られたことと思う。多くの海外販売業者が安くて新鮮な商品を求めてやってくる姿、そして、インドやロシアの建設業者自らが機械を求め買い付けにくる姿は特に印象的であった。

大型展示会は、とするとメーカーの製品発表の機会であったり、企業の勢いを示す場になりがちだが、こちらでは買手の迫力が伝わる本来の商談会となり、新鮮さを感じるものでもあった。いまや世界中の建機が集まる中国では、展示会不参加を決定した米国系メーカーを除き、日本、ユーロの建機トップメーカーが勢ぞろいした中、韓国勢、中国勢も回を重ねるごとに勢い

株式会社宇建 “大感謝祭2006”開催

小野寺社長に東京三笠会の会長をお願いしております株式会社宇建様では9月16日と17日の二日間、二年に一度の大イベント「宇建大感謝祭2006」を盛大に開催されました。

約40社の出展メーカーが新製品や良質な中古機を持ち込み、万全の状態でお客を迎えるべく小野寺社長様共々前日の夜遅くまで各ブースの準備を致しました。

三笠のコーナーでは従来からご好評頂いておりますランマー、プレートを筆頭に、コンクリートカッターやパイプレーターなど、主力製品を余す所無く取り揃えてお客様の耳目を集め、製品についての忌憚のない意見交換が交わされました。

感謝祭は、両日も大勢のご来場を賜り、ステージ上では成約のたびに景気の良い掛け声と太鼓の音に併せて手締めが響き渡り、活況を呈しておりました。

また、美味しい芋煮や飲食物に舌鼓を打ちながら演歌歌手の歌謡ショーやビンゴゲームを楽しんだり、会場内は華や



かな熱気に包まれ、歓声とパワーにあふれておりました。

近年の建設業況を鑑みるとなかなか即決即売とはいかず、購入するお客様との間で品質や使い勝手を含めた鋭い質問や指摘も多く、景気の厳しさを感じさせる一方でメーカーとしてもより良い製品を提供することの大切さを改めて感じました。

展示会終了後は商談コーナーにて打ち上げ式が行われ、心地良い疲労感を味わいながら和やかな歓談の時を過ごし、充実した二日間は幕を閉じました。

最後に今回も展示会において沢山のご成約を頂いたことに感謝を申し上げると共に、今後も株式会社宇建様のより一層のご発展ならびにご活躍を心よりお祈り申し上げます。

北関東営業所 鉾農記

BAUMA2007に出展します 4月のミュンヘン

来る4月23日（月）から29日（日）までの7日間、ドイツ・ミュンヘンにおいて世界最大の建設機械専門見本市BAUMA2007が開催され、三笠産業も出展いたします。

BAUMAは1954年からミュンヘンで開催されている建設機械、資材製造・加工および建設用車両分野における、世界最大の見本市で、3年に1度開催されており、BAUMA2007は前回のBAUMA2004よりも更に会場が拡張されて過去最大規模で開催される予定です。

三笠では1986年の初出展以来毎回出展し、世界に向けて三笠の技術力をアピールしております。開会期間中の三笠のブースには海外のお客様はもちろん、日本からもたくさんのお客様がお見えになります。視察にお出かけになる方がいらっしゃいましたら是非三笠のブースにもお寄り下さい。

三笠の亥年生まれ 集合

【設問】

- ① 自己紹介をお願いします。
- ② 新年の抱負をお聞かせ下さい。



大沢洋二 (おおさわようじ)
三笠産業株
東日本営業部神奈川課

① 昨年、新潟営業所から本社に異動になり、神奈川県を担当しています。4回目の年男ですが、年を取るにしたがって1年が早く過ぎ去ってゆくように感じるようになりました。

② 単身赴任でこちら来ていますので、なかなか生活に慣れなくて困っています。早く単身生活に慣れるように努力します。



高橋正紀 (たかはしまさのり)
三笠産業株
札幌営業所

① 札幌営業所に転勤して来て早や3年半が経過しました。北海道内はゴルフが出来る期間が短いので、プレーする日が集中しますが、なかなか上手くなりません。

② 昨年は北海道日本ハムが優勝し、ファンが急増致しました。我札幌営業所としても北海道内のお客様に、尚一層の三笠ファンになっていただきたいと思っています。



藤岡貴志 (ふじおかたかし)
三笠産業株
海外営業部海外三課

① 学生時代、モダンジャズクラブに所属しましたが、才能がないのでその道にはいけず、そのあと岩登りに熱中し、崖から転落し九死に一生を得ました。以後、反省と更生の道を歩み、現在は、海外営業部にて、欧州、アフリカ地域を担当しています。

② 今年の4月23日～29日、ドイツ・ミュンヘンにて、世界最大の建機展Bauma2007が開催され、世界各国か

らお客様をお迎えします。機会がありましたら、是非お立ち寄りください。



村松明子 (むらまつあきこ)
三笠産業株
長野営業所

① 長野営業所にて日々電話対応、売上処理等の業務を行っております。マイカー通勤のため、体を動かすことに縁がなく立派な体型を維持しております。週に1度だけですが、自然を楽しみながら1時間程度のウォーキングに行くことが唯一の運動です。

② 忙しく過ぎてゆく中、健康で、自身に強く厳しく行動していきたいと思ひます。



貴田英伸 (きだひでのぶ)
三笠建設機械株
営業サービス部

① 大阪のサービス課でフロント業務を行っています。初級シスアドを取得しましたので、今年は少し上の資格を目指したいと思っています。

② 新体制になって1年3ヶ月が過ぎましたが、まだまだ本来の自分の仕事が出来ていないような気がしています。今年は当り年ですが単に猪突猛進だけではなく視野を広く持って仕事に取り組んで行きたいと思っています。



小川芳樹 (おがわよしき)
三笠建設機械株
近畿営業部大阪二課

① 大阪二課で兵庫県、奈良県、和歌山県を担当しております。今までこれと言ってハマった物が無いので何かお勧めがあれば是非教えて下さい。ハマってみます！

② このところ少々体のガタが気になります。その点を十分ケアし、フットワークの利いた営業で皆様のお役に立てるよう精一杯取り組んで参ります。



石丸賢介 (いしまるけんすけ)
三笠産業株
新潟営業所

① 新潟営業所で主に上越地区と佐渡を担当しております。中越地区は3年

前に水害、地震と大きな災害に見舞われました。復旧工事が急ピッチで行われていますが、三笠の機械が少しでもお役に立てればと思いながら営業活動に励んでおります。

② 新潟に着任してからゴルフに行く機会が増えました。毎年今年こそは思っているものの、なかなか上達しません。今年こそは頑張ります。



高松清勝 (たかまつきよかつ)
三笠産業株
仙台営業所

① 仙台営業所で秋田県と山形県を担当しています。日々成長していく小学2年と年長の二人の娘と過ごす時間が楽しく、充実しています。

② 三笠産業の営業として、社会人として、親として更に成長できるよう精進したいと思っています。



中島鉄生 (なかじまてつお)
三笠産業株
東日本営業部東京一課

① 東京東部エリアの営業を担当しております。家庭菜園に興味を持って野菜作りを始めました。今迄、トマト、キュウリ、ピーマン、キャベツ等にチャレンジしましたが、とても難しいと思います。今はキャベツ、ブロッコリーを植えており、青虫と格闘しております。

② 亥年の年男という事で、目標に向け突進して行きたいと思っています。



原島芳法 (はらしまよしひこ)
三笠産業株
開発部開発二課

① 三笠産業の主力商品であるタンピングランマーの研究開発から製品化を担当しております。最近オートバイでツーリングに行く機会が増えました。日々感じている運動不足による体力低下で、“安全運転？”しているのに筋肉痛に悩まされています。

② 今年は少し健康を気遣い、体力アップを計り、仕事も趣味も充実した一年になる様に頑張ります。



和田直樹 (わだなおき)
三笠建設機械株
中部営業所

① 名古屋市内一部から三河地区の営業を担当しております。日々、三笠製品を気に入って頂けますように県内を走り廻っております。

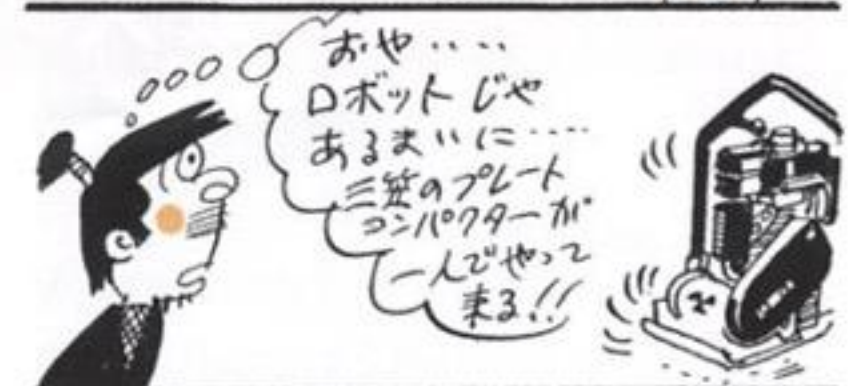
② 年男となる今年を新たな気持ちで仕事にプライベートに素晴らしい年となるように猪突猛進で頑張りたいと思います。



二宮敏定 (にのみやとしさだ)
三笠建設機械株
近畿営業部大阪二課

① フロント業務・サービスを経て昨年6月より営業をしております。大阪二課に所属し、奈良県と兵庫県の一部を担当しております。学生時代は剣道・

忍法猿楽流 三笠丸NO.151 永井 郁



空手と武道一筋ですがスポーツ全般観戦するのが趣味です。

② 猪は無病息災の象徴ですので健康を維持して仕事とプライベートを充実した年にしたいと思っています。



山川 弘 (やまかわひろし)
三笠建設機械株
中部営業所

① 岐阜県の営業を担当しております。地元の社会人リーグ加盟の草サッカーチームに所属し、週末は体を動かし健康的な生活をしております。

② 人生の節目の年として猪突猛進も大事ではありますが、今年は幅広い視野を持って、仕事にプライベートに全ての事にチャレンジし、自分自身をより成長させたいと思っています。



上田伸治 (うへだしんじ)
三笠産業株
品質管理部管理一課

① 技術研究所の品質管理部に所属しています。主な仕事は、CADを用いた特殊仕様の図面作成を行っております。

② 休日に料理を作っています。ジャンルに関係なくいろんな料理に挑戦していますが、まだまだ「美味しい！」と言えるほどではないので「美味しい！」を目指してこれからも作り続けたいと思っています。



斉藤秀郎 (さいとうひろお)
三笠産業株
開発部開発四課

① プレート・パイプロコンパクターの新製品の開発を行っております。学生の頃から白銀の世界に憧れスノーボードを始めました。パウダースノーを求め、今年は魅せるスノーボードに挑戦したいです。

② 入社してもうすぐ1年になります。早く業務に慣れ、市場のニーズを取り入れてお客様に喜んで頂けるような製品開発にチャレンジ致します。

三笠クイズ VOL.64

【問題】 タテとヨコのかぎを解いて1～5の文字をつなげると、冬にちなんだことが浮かんできます。さて何でしょう。

ア					
A	B	C	E	G	
1	イ	4			
	ウ				5
			3	エ	2
			D	F	
オ					

ヒント

ヨコのかぎ

ア. 今年お正月はおまいりに行きましたか？ご利益があるといいですね。

イ. 本人にかわって意思表示をし、または第三者からの意思表示を受ける権限を持つ者。ウ. のこと。あまり。受注○○。エ. 正解、優良などをしめす印。テストで○○をもらう。オ. 現実主義者のこと。

タテのかぎ

A. 触れた感じ。この毛布は○○○○○がよい。B. 対になっていること。○○○ルームの略。C. 樹木が茂り立つところ。「ノルウェイの○○」は村上春樹の長編小説。D. スポーツや遊びに用いる球。ゴム・皮・布などで作り、よく弾む。ボール。「○○つき」。E. 漢字で書けば雲丹。パフン、ムラサキなどの種類がある。F. 外出して家にいないこと。不在。G. 電気エネルギーを取り出す装置。太陽、燃料、リチウムなどに続く言葉といえ。

VOL.63の答えは「コシヒカリ」でした。次の10名様に図書カードをお送りしました。

桑原和子様(小山市) 浜田真由美様(吾川郡) 天本正利様(三養基郡) 村松清子様(藤枝市) 河原大広様(取手市) 石森庸介様(福井市) 安倍章次様(洲本市) 名取和彦様(所沢市) 永井まゆみ様(木曽郡) 逢坂隆様(香川県)

応募の方法 官製ハガキにクイズの答えと住所、氏名、年齢、職業(会社名)をお書きのうえご応募ください。正解者には抽選の上10名様に記念品を差し上げます。

●あて先

〒101-0064 東京都千代田区猿楽町1-4-3
三笠産業株式会社「三笠ニュース」編集室
●締切り 2007年2月19日(月)消印有効